

むささび

第25号

平成27年6月5日発行

Jforest 北信州森林組合
〒383-0061 中野市大字壁田938-1
TEL:0269-38-0371 FAX:0269-23-5350
URL <http://www.jforest-kitashinshu.or.jp/>
E-mail musasabi@jforest-kitashinshu.or.jp



3月14日に開業した新幹線飯山駅 飯山市行造林地の間伐材が使われています。(5ページに関連記事)



森林組合PR事業を全県で行っています。

SBC ラジオでJフォレストCMを放送します。
SBC ラジオで特別番組を計画しています。



主な内容

- 第14回通常総代会開催 2
- 平成26年度事業・決算関係 3
- 平成27年度事業計画 4
- 林野庁長官来組 5
- 新幹線飯山駅 5
- 雪起し作業他 6
- ねんりんこどもまつり他 7
- 平成28年に全国植樹祭が長野県で開催 8
- 地域の山林紹介③ 9
- 利用料・手数料の改正 10

第14回通常総代会を開催しました。

今回は中野市アップルシティなかので総代 98 名が出席し開催



平成27年4月25日(土)に中野市のアップルシティなかのにおいて第14回通常総代会を開催しました。
 なかのにおいて第14回通常総代会を開催しました。
 総代総数200名のうち本人出席98人、書面出席66人、合計164人の出席で、総代会議長に中野地区選出総代の小林清治さんを選出して議事が行われ、上程された10議案全て原案どおり決定されました。
 配当額は出資金の3%で、配当にあたっては賦課金との差引を優先することになっております。

損益計算書

(単位 千円)

事業総利益		
収益	418,049	
費用	<u>304,000</u>	
事業総利益		114,049
事業管理費		
人件費	65,834	
旅交通費	611	
事務費	4,676	
業務費	4,349	
諸税負担金	7,023	
施設費	22,330	
雑費	<u>643</u>	
事業管理費計		105,466
事業利益		8,583
事業外損益		1,503
経常利益		10,086
特別損益		3,696
税引前当期利益		13,782
法人税・住民税		-1,394
当期剰余金		12,388
前期繰越剰余金		19,212
当期未処分剰余金		<u>31,600</u>

※千円以下については四捨五入ですが、合計を合わせるために切捨、切上しております。

補欠選任された役員

理事 なりあいのりたか 成合宣孝 (第6区 中野市豊田)
 監事 こばやししげゆき 小林茂幸 (木島平村・野沢温泉村)

任期は残任期間の平成29年通常総代会の日まで

平成26年度決算では、税引前当期利益が13,782千円となり、前期繰越金を含めた当期末処分剰余金は31,600千円になりました。処分案では出資配当が3%となりました。

第10号議案では役員の前欠選任が行われ、理事1名、監事1名が選任されました。

なお、議事終了後に組合員と退任役員との表彰が行われ、感謝状と金一封(組合員)、記念品(退任役員)が贈られました。

平成26年度受託林産事業素材生産量第1位

団体の部		
木島平村 様		出材量4,509m ³
個人の部		
山ノ内町 佐藤 卓造 様		出材量 579m ³

退任役員

前組合長	高森壽實夫 様	H17. 5~H26.4
前理事	山本 茂樹 様	H13.12~H26.4
前理事	竹田 勇 様	H17. 5~H26.4
前理事	佐藤 卓造 様	H20. 5~H26.4
前理事	小松 莊平 様	H20. 5~H26.4
前理事	高野福一郎 様	H20. 5~H27.2
前監事	鈴木 幸憲 様	H20. 5~H26.4
前監事	日躰 正博 様	H26. 4~H27.2

組合員と退任役員との表彰を行いました

平成26年度 剰余金処分子案

(単位 千円)

I 当期末処分剰余金	31,600
II 法定準備金戻入	146
II 剰余金処分子額	
1. 法定準備金 (出資金額の2倍まで)	
2. 特別積立金 (損失補填積立金) (除雪車購入積立金)	10,000
3. 出資配当金 (出資金の3%)	2,778
III 次期繰越剰余金	<u>18,968</u>

出資配当は平成27年度賦課金と相殺が優先となります。7月上旬に配当金計算書と賦課金納付書を送付予定です。

平成26年度は、前年度末と、12月の大雪の影響により林産事業は大幅な減収となっていました。このため、春先の降雪や、12月からの大雪では、除雪事業に積極的に取り組んでまいりました。

また、5月から組合長が常勤となり、会計主任が森林組合監査士資格を取得するなどし、組合のコンプライアンス態勢を、より堅固なものとし3rdステージの課題の一つである「組合員・地域の信頼を得る組織・経営の確立」に向けて大きくステップアップした年でもありました。

木材生産は国有林で1,680m、県行造林で470m、受託事業による民有林の主伐と間伐では13,252mで、全体では15,402mと雪による影響により計画対比76%となりました。収益面では販売部門で6,153千円(計画対比48%)、森林整備部門で29,918千円(計画対比77%)でしたが、除雪事業を含む利用部門では82,323千円(計画対比104%)と増加し税引前当期利益は13,782千円となりました。

税引前当期利益が1千3百万円

部門別損益

平成27年2月28日現在

収 益

(単位 千円)

部 門	金 額	備 考
指 導 部 門	6,167	賦課金、実費収入
販 売 部 門	37,576	販売品・林産品売上、手数料 物産センター運営収入 他
森 林 整 備	139,670	森林整備収入、森林請負収入、 治山工事収入 他
利 用	226,572	調査収入、利用料、利用事業収入、 受託利用事業収入、他
福 利 厚 生	998	家賃収入 共済保険手数料
購 買	7,042	事業物資売上 生活物資売上
金 融	24	事業資金貸付利息 林業改善資金取扱手数料
合 計	<u>418,049</u>	

費 用

部 門	金 額	備 考
指 導 部 門	12,772	総代会経費、広報紙発行費、 支所人件費 他
販 売 部 門	31,423	販売品・林産品原価、 物産センター運営費 他
森 林 整 備	109,752	森林整備費、森林請負費、治山 工事費 他
利 用	144,249	調査費、利用施設維持費、利用 事業費、受託利用事業費、他
福 利 厚 生	267	施設管理費
購 買	5,526	事業物資売上原価 生活物資売上原価
金 融	11	事業資金借入利息
合 計	<u>304,000</u>	

受託販売取扱高	5,721 千円
受託林産取扱高	111,935 千円
受託森林整備取扱高	159,040 千円

貸借対照表

平成27年2月28日現在 (単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額	科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部				負債の部		純資産の部	
流動資産				流動負債		出資金	
現金	888	建物付属設備	334	受託販売預り金	85,760	払込済出資金	92,612
預金	405,862	一括償却資産	0	買掛金	665		
売掛金	1,742	土地	34,631	未払金	38,444	剰余金	
未収金	159,699	森林	0	未払法人税等	13,582	法定準備金	185,370
短期貸付金	2,000	有形固定資産合計	108,591	短期借入金	2,000	資本準備金	587
立替金	72,108			前受金	1,296	任意積立金	280,000
預託金	238	無形固定資産		事業前受金	0	当期未処分剰余金	
差入保証金	0	水利権	350	預り金	44,031	当期剰余金	12,388
仮払金	824	ソフトウェア	9,445	未払費用	110	前期繰越剰余金	19,212
前渡金	8,620	無形固定資産合計	9,795	仮受金	0		
貸倒引当金	▲ 1,080					剰余金合計	497,557
有価証券	0			流動負債合計	185,888		
たな卸資産	3,185	外部出資					
その他	1,063	系統出資金	10,250	固定負債		純資産合計	590,169
流動資産合計	655,149	系統外出資金	1,135	農林漁業資金借入金	0		
固定資産		外部出資合計	11,385	退職給付引当金	14,493		
有形固定資産		固定資産合計	129,771	役員退任慰労給付引当金	208		
建物	47,011			固定負債合計	14,701		
構築物	6,632	繰延資産合計	5,838				
機械装置	19,109			負債合計	200,589		
車輛運搬具	363						
工器具備品	511	資産合計	790,758			負債・純資産合計	790,758

平成27年度事業計画

3rdステージの達成を目指します。

平成27年度は森林組合活動21世紀ビジョン・3rdステージの最終年となります。目標達成のため木材生産を重点に取組みを進めてまいります。

森林組合活動21世紀ビジョン・3rdステージおよび組合中期計画の木材増産とコスト削減を図るため、高性能林業機械の配備、森林作業道の整備など基盤整備を進め、集約化による受託林産事業を主体とした、安定した組合経営を目指してまいります。

木材販売では、地域の製材工場、県外の大規模需要者、そしてバイオマス燃料やオガ粉原料など新たな地域の需要先への販売を進め、組合員へより多くの還元ができるよう目指してまいります。

平成27年度損益計画

(単位 千円)

事業総利益			
収	413,245		
費	289,360		
事業総利益		123,885	
事業管理費	121,704		
事業利益		2,181	
事業外損益	-500		
経常利益		1,681	
特別損益	0		
税引前当期純利益		1,681	
法人税・住民税		-749	
当期剰余金		932	
前期繰越剰余金		18,968	
当期末処分剰余金		19,900	

平成27年度部門別損益計画

(単位 千円)

収 益			費 用		
部 門	金 額	備 考	部 門	金 額	備 考
指 導 部 門	6,000	振替金、実費収入 他	指 導 部 門	10,600	総代会経費、支所人件費、広報発行費 他
販 売 部 門	45,280	林産立木売上物産センター運営収入 他	販 売 部 門	31,500	林産立木購入費、物産センター運営経費 他
森 林 整 備 部 門	森 林 整 備	153,000	森 林 整 備 部 門	森 林 整 備	115,000
	利 用	200,050		利 用	126,000
	福 利 厚 生	1,468		福 利 厚 生	500
	購 買	7,410		購 買	5,750
金 融	37	事業物資売上生活物資売上	金 融	10	事業物資売上原価生活物資売上原価
合 計	413,245	事業資金貸付利息 林業改善資金取扱手数料	合 計	289,360	事業資金借入利息

受託販売取扱高	1,000
受託林産取扱高	190,000
受託森林整備取扱高	200,000

平成27年度の取扱計画は、収益4億1300万円、受託販売100万円、受託林産1億9000万円、受託森林整備2億円で合計8億円程を計画しています。

なお、境界明確化事業は順次計画に沿って進めてまいります。組合全域をカバーする事が最終目標ですが、全域を行うには20年程度かかる見込みです。計画では整備の必要な人工林地域を優先して実施しております。

高性能林業機械の配備完了しました。

21世紀ビジョン・3rdステージで目標としていた高性能林業機械の配備が、3月に3台配備され完了しました。

これによりスイングヤーダ5台、フォワーダ5台、プロセッサ・ハーベスタ5台の15台体制ができました。



フォワーダ



ハーベスタ



スイングヤーダ

今回導入した機械

フォワーダ

イワフジ U-5 CG

スイングヤーダ

キャタピラー 312E9 × 9C212

ハーベスタ

コマツ PC138 us -10

イワフジ G pi -40TC

今井林野庁長官が当組合を視察されました!

これまでの境界明確化と集約化の取組みが全国的な評価を受けています。



今井長官 組合長 桂川局長

4月17日、林野庁の今井長官が当組合を視察されました。桂川中部森林管理局長の案内で、関係者を伴って長野駅からエムウエーブ、飯山駅を見学した後、組合本所（創森館）に見えられました。

当日は組合長と組合職員、また長野県林務部から市村信州の木活用課長ほか関係職員が出迎えました。

今井長官は当組合が行っている、森林境界明確化と施業集約化について視察をされました。長官は農林水産省経営局で農業の集約化に取り組んでこられた方で、林業分野での集約化施業についてたいへん関心を持っておられ、今回、全国でも先進的に取り組んでいる、当組合の取り組みを視察されました。

3月14日に北陸新幹線が金沢まで延伸し、新たな飯山駅が開業しました。

この飯山駅建設に際しては、地域材がふんだんに使用されました。当組合でも駅建設に合わせて、飯山市行造林地で間伐を実施しカラマツ間伐材を出荷しました。また、高水若杉会などによるスギ間伐材での駅構内の木質化も行われています。

新幹線飯山駅が開業しました。



当組合の取組みを説明しました。たいへん好評をいただきました。



飯山市行造林地（蓮区有林）で平成24年に搬出間伐を行い間伐材を駅建設に向けて出荷しました。

みなさんも、ぜひ地域の木材をふんだんに使った飯山駅をご利用ください。

雪起し作業を行いました。

当組合と北信地方事務所林務課で行いました。

平成25年北信州植樹祭会場となった壁田城山の植栽地で雪起し作業を行いました。昨年暮れからの大雪で倒木が多く発生してしまい、当組合職員と北信地方事務所林務課職員が協働で作業を行いました。組合では総務課女性職員も作業に加わり、初めての林業作業を行いました。1時間半ほどの作業でしたが、たいへん貴重な経験となりました。



丸山さんが森林組合監査士試験合格！ —県下では女性の合格は16年ぶりです。—

当組合の会計主任兼会計係長の丸山久美子さんが、昨年12月に東京のコープビルで全国森林組合連合会が実施した、森林組合監査士試験にみごと合格しました。

試験は会計学・監査理論・森林組合監査実務・法規・協同組合論・森林組合論・簿記の7科目について2日間で行われました。今回3回目のチャレンジでしたが、会計が専門の丸山さんは専門外の森林組合論などを克服して合格となりました。

本来、県森林組合連合会職員が取得すべき資格ですが、彼らにとっても、たいへん難関な資格であり、3回目で合格とはすばらしいとのことでした。

当組合で平成23年4月に制定しました森林組合活動21世紀ビジョン3rdステージで来年度中の達成を目指していたもので、当組合のコンプライアンス体制がより一層強固なものとなります。今回の資格取得により、3rdステージでの、人的、設備的な面では、ほぼ達成の見込みとなりました。

中野市の布施谷接骨院が新装開業 佐野スギ材で癒しの空間を演出

布施谷接骨院さんの新築工事で山ノ内町佐野産のスギ材を使用していただきました。内部には赤身の美しいスギ板が張られ、治療される方の癒しの空間となっております。

佐野のスギは、江戸時代に佐久間象山が造林したのが始まりと伝えられ、北信州地域で最も優良な材として知られています。みなさん、ぜひ治療に訪れてはいかがでしょうか。



村の駅ねんりん「こどもまつり」開催しました!

好天に恵まれ、雪山のそり遊びでにぎわう

5月3日、4日、5日の3日間、野沢温泉村の村の駅「ねんりん」で恒例の子供祭りが開催されました。当日は、わた菓子、たこ焼き、やきとりなどの屋台のほか、地元の物産品の販売などが行われました。

昨年12月から大雪が続いたこともあり、そり遊び用に貯めておいた雪山も大きく、子供たちが、そり遊びをたいへん楽しんでいました。

3日間多くの皆様に来ていただき、たいへんありがとうございました。今年も季節に合わせてイベントを計画していますので、多くの皆様のお越しをお待ちしております。



イベント予定

山菜まつり

6月21日

*朝採りタケノコ有り

夏まつり

8月14・15日

*やきとり、焼きモロコシ等

秋の収穫祭

10月18日

*なめこ汁、季節農林産物等

ねんりん感謝祭

11月22日

*野沢温泉産野沢菜販売ほか

現在の組合職員配置です。

現在の本所、利用事業室、支所の事務職員を紹介します。

総務課

総務課長

田中 忠

会計主任・会計係長

丸山久美子

会計係

主事

内藤 香子

書記

太田 未来

総務係

総務係長

小林 和江

主事

荒井 和恵

組合員関係

飯山支所担当

小出 幸子

山ノ内支所担当

牧 里佳

木島平支所担当

竹内 由美

野沢温泉支所担当

関口 和子

※中野・豊田の組合員関係事務は総務係が担当しています。

業務課

業務課長代理

堀澤 正彦

業務係長

高橋 優

中野市担当

主任

南都 寛

集約化補助員

高柳 秀行

山ノ内町担当

主任

尾淵 義輝

集約化補助員

川久保 純

集約化補助員

清水謙士郎

木島平村担当

技師

関 真一

森林施業技術員

宮崎 則明

野沢温泉村担当

技師

河野 透

飯山市担当

丸山 幸裕

技師

長澤 正也

機関造林担当

平田 昌美

主任

中沢千恵子

森林施業技術員

業務課庶務担当

利用事業室

滝沢 良一

利用事業室長

武田 洋一

ねんりん支配人

山口小百合

担当

庶務・会計担当

よろしくお願ひします



よろしくお願ひします



開催会場
 式典会場：長野市オリンピック記念アリーナ エムウェーブ (写真：株式会社エムウェーブより)

式典会場は1998年の長野冬季オリンピック・パラリンピックの会場です。屋根は信州の山並みをイメージし、天井の梁には長野県産のカラマツ集成材を使用した世界最大級の本製つり屋根構造をもつことで知られています。

招待者記念植樹会場及び県民植樹会場：長野県全域をステージとした県民主体・県民参加による広域開催型大会
 ※県民植樹会場のうち、小海町、岡谷市、松川町、南木曾町、池田町、飯山市の会場は式典当日の前後の期間に設置します。

松本市 アルプス公園
 ● 北アルプスを一望できる丘陵に広がる公園

長野市 茶臼山自然植物園
 ● 標高730mの茶臼山山腹に広がる公園

伊那市 鳩吹公園
 ● 中央アルプス山裾、つつじが咲き誇る公園

上田市 自然運動公園
 ● 上田市塩田の里に広がる公園

式典の一般参加は、招待制となります。平成27年秋頃に参加募集を行う予定です。

第67回全国植樹祭が平成28年に長野県で開催されます。
 当組合は全国植樹祭を応援しています。

組合では資金協賛と苗木のホームステイを行っています。

平成28年春に長野県で全国植樹祭が開催されます。当組合では全国植樹祭を応援するため、昨年度に資金協賛を行いました。

また、全国植樹祭で植栽される苗木を預って育てる『苗木のホームステイ』を6月から行っています。

全国植樹祭の式典会場はエムウェーブで、式典への一般参加は今年秋頃に参加募集が行われる予定です。また、記念植樹会場は県下4カ所に設けられます。その他、県民植樹会場が設置され、管内では飯山市に会場が設けられます。ぜひ、多くの皆様の参加をお願いいたします。

第45回全国林業後継者大会が飯山市で開催されます。

全国植樹祭関連行事の全国林業後継者大会が、全国植樹祭前日に飯山市の『飯山市文化交流館なちゅら』で開催されます。

この大会は、全国の林業後継者が一堂に会し、森林を育む担い手として果たす役割について意見を交わし、健全な森林を持続的に育成することに、豊かな社会を築くことを全国へ発信するために開催されます。

当組合の全国的な先進事例について取り上げる予定となっています。

今後、組合員等にも参加募集を行う予定です。

また、会場での出展計画もありま

すので、詳細が決定しましたらお知らせいた

します。



飯山市文化交流館なちゅら



北西 飯山市との境にある
城跡と三角点のようす



内山々共有林組合は、木島平村北部に位置し、北は飯山市瑞穂、東は木島平村往郷に境を接している約100ヘクタールほどの山林です。明治40年、信濃国下高井郡穂高村大字内山々国有林を購入し、信濃国下高井郡木島村大字下木島組、天神堂組、坂井組、信濃国下高井郡穂高村大字中村組、内山組により登記されました。

大正7年9月11日、地権者数356名、35分の1の持分として組合登記されました。

昭和9年内山々施業土工森林組合、昭和59年内山々共有林組合と名義を変更し、現在に至っています。

※参考資料 内山々共有林組合創立100周年記念誌

地域山林の紹介③
内山々共有林組合(木島平村)

歴史

親しみの山林

明治、大正、昭和中期まで、生活を中心としたマキ、ボヤ、革などなくてはならない貴重な山の資源の調達場でもありました。

また、内山々共有林組合下流にある名水百選にも選ばれた「龍興寺清水」を育む源として、豊かな清水を作り出し、多くの方々に親しまれています。

名水
龍興寺清水



近年では、平成25年に当組合と森林管理委託契約を締結し、平成25年度・平成26年度の2年間で林業再生総合対策事業境界明確化により民有林との境界を107ヘクタール確定し平成27年度より撤出間伐を初めとする森林整備をスタートしています。



笹の葉の買取りについて

小林多男商店と仲介します。



長野市にある小林多男商店では、笹の葉やクルミなどの天産物を専門に取り扱っています。笹の葉などは、青森などから取り寄せなどしているそうです。

今回、組合員の中で笹の葉を採取していただける人を募集しています。

採取の仕方は、6月から7月にかけて、新葉だけを摘んで50枚を一束として輪ゴムで束ねて出荷していただければ良いそうです。青森県では1人で1日10,000枚も摘む方もいるそうです。

今回、皆さんからの買取価格を、小林多男商店と50枚一束100円（手取り金額）で約束してありますので、ぜひ出荷をご検討ください。

希望される方は、ぜひ組合に連絡してください。



総代会で利用料と手数料の改正が決定されました。

— 林産手数料と販売手数料の以下が削除されました。5月1日から適用になりました。 —

1. 利用料

種 目	利用料(改定後)
トラック(クレーン付4t)	1日 20,000円
軽トラック	1日 5,000円
トラクター(D2)	1日 20,000円
ミニホイールローダ	1日 15,000円
キャタトラ	1日 8,000円
運搬機	1日 5,000円
チェンソー	1日 3,500円
刈払機	1日 2,500円
防蜂空調服	下刈 1日 1,000円
	その他 1日 5,000円
人員輸送車	1日 3,500円
薪割り機	1日 5,000円
チルホール	1.5t 1日 3,000円
	0.75t 1日 2,000円
バックホー(0.18m ³)	3,500円/h
バックホー(0.25m ³)	4,500円/h
プロセッサ	1日 36,000円
スイングヤーダ	1日 30,000円
フォワーダ	1日 20,000円
ブラッシュチップ	1日 30,000円
チップーシュレッダー	1日 7,000円
測量	境界確認含む 1ha 45,000円
	補助金申請 1ha 20,000円
	その他 作業内容等勘案の上決定

2. 手数料

種 目	手数料(改定後)
造林事業	総経費の15%
林産事業	売上額の5%
	ただし販売材積1mあたり価格8,000円以下のものについては1mあたり400円とする。
販売事業	売上額の5%
	ただし販売材積1mあたり価格8,000円以下のものについては1mあたり400円とする。
購買事業	売上額の35%
森林造成補助金取扱	補助金額の10%
農林漁業資金取扱	貸付金の5%
調 査	実費とする
諸手続等	実費とする

定款第22条第2項の規定による、この組合が行う事業(受託事業)で使用の際の手数料です。
金額および数値の変更はありません。
〇〇円以下、〇〇%以下という規定でした。
が今回の改正で以下が削除されました。

編集後記

今年も年3回の発行を計画しております。昨年某森林組合が世間を騒がせていますが、当組合では組合の見える化に努めており、広報紙とホームページにより、透明性のある発信しております。

また、ローカル紙などにも情報提供をして、多くの皆様に組合情報を発信しております。

今年もより良い広報誌としてまいりますので、よろしくお願いいたします。

本所・(中野・豊田担当) 〒383-0061 中野市大字壁田938番地1
TEL 0269-38-0371(代) FAX 0269-23-5350
利用事業室・飯山支所 〒389-2255 飯山市大字静間383番地14
TEL 0269-62-8111 FAX 0269-62-8111
山ノ内支所 〒381-0405 山ノ内町大字夜間瀬6819-1
TEL 0269-33-8665 FAX 0269-33-8678
木島平支所 〒389-2302 木島平村大字往郷973-1
TEL 0269-82-3123 FAX 0269-82-3123
野沢温泉支所 〒389-2592 野沢温泉村大字豊郷9817
TEL 0269-67-0454 FAX 0269-85-3803
ねんりん 〒389-2613 野沢温泉村大字虫生2383-1
TEL 0269-85-4441 FAX 0269-85-4441
直売所 TEL 0269-85-4141 FAX 0269-85-4141